

令和 8 年度 学校経営の方針

令和 8 年 4 月 1 日

校長 小野寺 良治

学校教育目標・努力目標・学校経営方針及び令和 8 年度学校目標

1 校訓 「知をみがき 正しく」「強く たくましく」「明るく 心豊かに」
(昭和 56 年策定)

2 教育目標 直なる心と進取の精神 (令和 2 年度策定)

3 努力目標 (1) 自ら考え、判断し、行動しよう
(2) 違いを理解し、他者を尊重しよう
(3) 健康で安全な生活を送ろう

4 学校経営の基本理念

～すべては子供の成長のために～ 「子供の可能性を信じ、判断基準は『子供』とする」

「人間尊重の教育を基調とし、生徒一人一人を大切にする。」

「可能な限りの合理的配慮を行い、次代を担う生徒たちに、これからの社会で生き抜く力を身に付けさせる。」

5 学校経営の方針

- (1) 「社会で生き抜く力を身に付けさせる」を根底とした教育活動の推進に努める。
- (2) 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育む教育活動の充実に努める。
- (3) 専門職として必要な資質と指導力の向上を目指した研修の充実に努める。
- (4) 学校間及び家庭・地域社会との連携・協働を深め、魅力ある学校づくりに努める。

6 学校経営の重点

- (1) 新時代を切り拓く生徒育成のために、「人間力」「創造力」を育む教育活動の推進
- (2) 「確かな学力」を育む指導の充実
- (3) 「豊かな心」を育む指導の充実
- (4) 「健やかな体」を育む指導の充実
- (5) 専門職としての資質と指導力の向上を目指した研修の充実
- (6) 学校間の連携及び家庭・地域社会との連携による魅力ある学校づくり

7 令和8年度学校目標

(1) 学校目標

「自ら進んで、関わり・表現し・有用感を高める生徒の育成」

(2) 学校目標具現化のための具体的な施策

- ① 関わる力の育成
- ② 表現力の育成
- ③ 自己有用感の育成

(3) 学校目標の達成の基準（評価基準）

- ① 相手の考えを尊重して最後まで聞き、自分の考えを伝えている。
- ② 共通の目標を達成するために、係活動など、周囲と協力して自分の役割を果たしている。
- ③ 自分の考えを深め、言葉や文字等、自分に合った方法で表現している。
- ④ 自分の思いや考えが周囲に伝わるよう、工夫している。
- ⑤ 自分のよさや役割を生かして、集団の中で生かそうとしている。
- ⑥ 周囲の状況を考え、自分にできることを見つけて進んで行動している。

8 目指す姿

(1) 目指す学校像

- ① 生徒一人一人の成長を心から喜び、分かち合える学校
- ② 活力・活気のある学校
- ③ 地域社会や保護者に信頼される学校

(2) 目指す教職員の姿

- ① 様々な立場で教育に携わるものとして、使命感に燃え、夢と希望を子どもたちに与えることができる。
- ② 人権を尊重した関わりができ、厳しさと優しさを兼ね備えている。
- ③ 社会人として常識がある。
- ④ 同僚を大切にし、共に学び合える。（同僚性の構築）
- ⑤ 保護者・地域社会の人々を大切にする。